

日本クリスチャン・アシュラム連盟

Founded by Eli Stanley Jones



# 日本アシュラム

1992年9月1日

United Christian Ashrams of Japan

81

開心・静聴・充滿・献身・奉仕



必要なことはただ一つ

栄 英彦

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。」(マタイ九:12)

両手を広げて私の前に立ってくださったイエス様に出会ったのは何年まえのことであつたらうか。その出会いによって、今の私が在ることを常に思い起こす。

その時、私は確かに聴いたのであつた。イエス様の声を、「わたしは、だれでもと云っているのだよ。何故来ないのだ。あなたの真面目さ、努力、熱心、素質など総てを含み呼びかけているのだよ。あなたの重荷、疲れの総てをわたしが背負つてあげろ。わたしのもとに来なさい。」

イエス様は傷ついた両手を広げて、涙しているわたしの前に立ち、声を掛けてくださったのであつた。そのみ手に身を委ねた時に、わたしは真の平安に包まれて安らかに憩うことができた。讃美歌五二二の歌詞にある「うれしい雨は、夜のまに晴れて」が実現したのであつた。

アシュラムの五大原則の第一に掲げられている「キリストへの明け渡し」は、自分の信仰の総て(年数・

経験・素質等)をイエス様の前に差し出すことにほかならないと受け止めていた。然し、そのことの何とむずかしいことか。自分は少なからず知っている、わたしは既に経験している等の自己満足にこだわる思いの生じる現状に啞然とさせられる。真にキリストへの明け渡しを生活の中に常ならしめたいと祈る。

「しかし、必要なことはただ一つだけである。」(ルカ三:20) 「何をしたいのか。」盲人は、「主よ、目が見えるようになりたいのです。」と言った。(ルカ18:41)

これだけ社会の動きが複雑になり、種々な価値観が示されてくると、今のわたしに何が真に必要なことなのか分らなくなる。信仰の継承が大切であると言つても、若い世代の者たちは価値の押し付けを嫌って、なかなか信仰を受け継ぐ気にはならないようである。

豊かに感じる社会の動きの中で、わたし自身が「必要なことはただ一つだけである」との聖言に生きていくであろうか。盲人が願つた「目が見えるようになること」はわたしに

とつて何であろうか。自己義認から生じる思いではなく、イエス様からかけられる「マリヤは良い方を選んだ」とのお言葉を戴けるものでありたい。

「必要なことはただ一つだけである」を求めてのアシュラム原則の第二「聖言への静聴と立証」を思わずにはおれない。数多くの価値観が溢れる中で、わたしの命の原点を思い起こすのである。このわたしが、今此処に生かされているのは何故か。老若男女を問わず命の原点を求めるならば、静聴以外に何があると言えようか。

わたしたちが語るとすれば、「わたしは恵みによって生かされています。」に言葉は尽きるであろう。恵みに応えるかはわたしたちの務めであろう。備えられた豊かな職種が主によって用いられる時に、主によって創造された世界は豊かに祝福されることを信じることは何と幸いなことかと感謝する。

(筆者は北海道・麻生教会牧師)

- アシュラムの五大原則
- (一) キリストへの明け渡し
  - (二) 御言への静聴と立証
  - (三) 聖霊の啓導と充滿
  - (四) 教会への奉仕と伝道
  - (五) 神の国の体験と献身



スタンレー・ジョーンズ  
コーナー

### 朝夕をみ神と共に歩みます

一日を み神と共に はじめます  
跪つき み神の前に 祈ります  
わが心 み神のみ座にかかげます  
願わくはみ神のご愛 分けたまえ

神様の 一言日々々に 読みましょう  
日々の糧聖なるふみに 求めます  
み言に 千々の思いは 潔められ  
様々の 思いわずらい 軽くなる

一日を み神と共に 歩みます  
日々なせる 君の仕事が何であれ  
家の内 また外つ国におらんと  
神はなお わが傍らに 居り給う

神様と お話します 胸の中  
わが霊を天のみ座へと 掲げます  
賜りし すべてよきもの教えます  
祈りつつ 感謝をこめて讃美せん

夕べには み神と共に 憩います  
神様は 僕に眠りを 与えます  
死の谷に踏み入ることのあらんと  
神我を なおも支えて 守りませ

### ソウル速報

トランスフォーメーション  
ニュース

ジェームズ・k・マシューズ司教に、大韓民国政府は、ソウルに於て盧泰愚大統領により、大統領メダルを授与し、感謝の意を表しました。ソレハ、我らのジム兄弟が、一九五三年の戦争で破壊された、教会、学校、病院およびその他の公共施設の再建のための支援を、広く教会間呼びかけ、その応募額が二百万ドルに達し、かつまた同額の資金が韓国のメソジスト教会から献げられた。そのために感謝のメダルがマシューズ兄弟に授与されたのである。

### スタンレーを学習しての感想

木部 安来

更に、キリストを知り、キリストを知らしめんこと、主のみ体なる教会の徳を建てることを願って、関係者の愛の労いに感謝しながら、箱根の山崎製パン山荘においてのアシュラム。セミナリーに出席ができ感謝。

それぞれの聖会、修養会、退修会等が、説教者や講師が一方的に語り、出席の会衆がただ聞くのみとしたならば、

「主よ語ってください。しもべは聴きます」は聞くのみで、「聴く」のは困難でしょう。器を通して語られるみ言葉への静聴、黙想や、自己探査はむずかしく、その場での恵みを、自分の生きていく生活の場での主との霊的な交わり、主の戒めの実践は容易ではなく、霊性の活性化、リバイバルの恵みを期待できないと思うのです。

アシュラムにて交わりを与えられた兄弟姉妹のイエス。キリストへの渴望と、謙虚の人格は感動でした。キリストに似ることを目標としている人達の中に内住しておられるから、また求めているからです。アシュラムの創始者スタンレー・ジョーンズは、りんしよくな人と誤解されても全ての時間、金銭をただ主のために使用したことを学び、私の心を探られました。そして、神は私の生涯においても、キリストに似る、他の人々にも影響を及ぼす信仰、人格をおつくりなされる事が可能であることを学ばされました。

「神は感謝すべきかな。私たちを通してキリストを知る知識の香りを放つて下さいます」(2コリント二章十四、十五節)。「主と同じ姿に変えられていく」(2コリント三章十八節)。スタンレーが言われた「自我の明渡し」の生涯こそアシュラムの究極な恵みの大前提であることを教えられ感謝です。イエスは主です。 シャローム。

### アシュラム生活の最良の友 アパ・ルーム

(年6回刊行の日々の糧)  
国際的、超教派的、霊的な読物  
価250円 72円、年1,932円  
発行所 (256) 小田原市国府津3-11  
振替口座 (東京) 1-193834 アパ・ルーム  
日本語版は創刊以来41年続行中

### 新刊 聖ヨハネによる福音書 —そのインド人への証し— A・ダヤ・プラカシュ・タイタス著 海老沢宣道・飯島庸江 共訳

スタンレー・ジョーンズ師はインド人にはインド人の如き心を以て、イエスは宇宙的な主であると説いた。その志を継いでイエスこそインド東洋思想の完成者であると著者はこのヨハネによる福音書の解説を以て力説している。東洋人必読の書。  
1992年1月20日連登発行定価1,200円

東京都目黒区中央町1-21-10  
東京クリスチャン・アシュラム連盟  
振替口座東京0145588番  
振替口座東京0145588番  
編集人 海老沢宣道  
発行人 大石洋一



# 第30回関東アシュラムを箱根で再会しましょう!

— 今回の主助言者は救世軍の河合光治大佐です。 —

## 第30回 関東アシュラムご案内

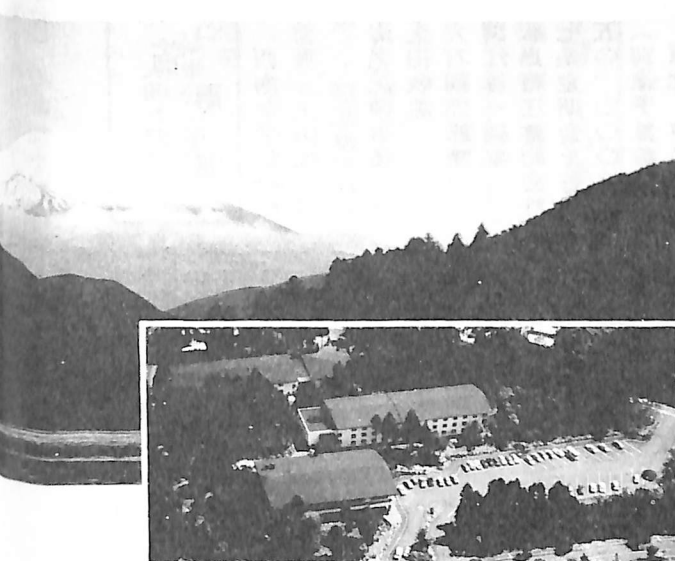
主 題 イエスは主である

王冠聖句

聖霊によらなければ、だれも

「イエスは主である」ということが  
できない。

Iコリント12:3



日時 1992年9月21日(月)~23日(水)

会場 箱根アカデミー・ハウス

〒250-05箱根町湖尻160

TEL 0460-4-7811

主 催 関東アシュラム委員会

(国際アシュラム加盟・日本アシュラム連盟)

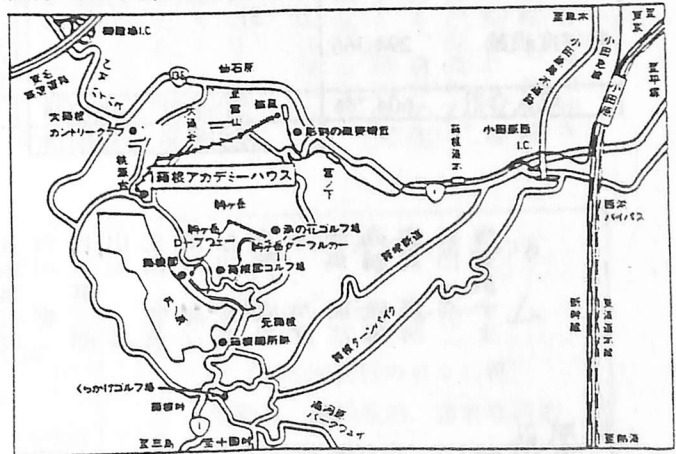
### 参加要項

※ 全期間出席が原則です。

日 時	1991年9月21日(月)~23(水)
参加目標	100名
費 用	登録費3,000円 (不参加の場合は献金としてお断じ願います。) 参加費20,000円(2泊6食含)登録時納入 (ツインルーム<2人用>ご希望の方は一人4,000円の追加を 頂きます。なお、室数に限りがあります。)
申込方法	申込書に記入の上、登録費を添えて お送り下さい。(教会単位でまとめて お送り下さっても結構です。)
申 込 先	〒112 東京都文京区白山2-37-3 日本基督教団 小石川白山教会内 関東アシュラム委員会事務局宛 TEL 03-3816-1797
締 切	8月末 但し、目標に達し次第締切ります。
持 参 品	聖書、讃美歌、筆記具、洗面具

### 会場交通案内

- [車の場合] 東名高速道路御殿場I.C.から乙女峠経由で約18km(所要時間約35分)。
- [電車→バスの場合] 東海道新幹線小田原駅から伊豆箱根バスで1時間。  
小田急ロマンスカー箱根湯本駅から伊豆箱根バスで45分。
- [高速バスの場合] 新宿から小田急高速バス(横浜台行・終点下車)で約2時間10分。



[登山電車の場合(観光コース)] 東海道新幹線小田原駅 箱根登山鉄道  
強羅→ケーブルカー→早雲山→ロープウェイ→大涌谷→ロープウェイ→桃源台